

豊岡の宝探し

9

なかすじ 中筋地区 (豊岡)

このコーナーでは、豊岡市内にある30地区の宝を紹介します。



▲赤木家住宅

砂防の父といわれる赤木正雄の生家で、約40年前まで水害に対する防災拠点でもありました。今年3月、国の登録有形文化財に登録されました（明治3年築の主屋をはじめ、離れ、蔵、門など15棟と石垣1所・原則非公開）。

▼加陽朝市

朝7時から正午まで（水曜日は休館）朝市が開かれ、地区特産のイチゴやトマトなど新鮮な野菜や果物が販売されています。



▲大師山自然公園

広大な自由広場や飯ごう炊さんができる炊事棟などのキャンプ施設が整備されています。桜の名所としても知られ、この周辺には、古墳群もあります。



▲加陽いちごの里

今年4月にオープンした北但1市2町でつくる北但社会福祉事業会のサービスセンター。築約100年、木造2階建の民家を改装し、通所者のリハビリや憩いの場となっています。

▼木造四天王立像(東楽寺)

東楽寺には、大正元年9月に国指定重要文化財に指定された木造四天王立像がまつられています。重厚な風格で平安時代末期の作風をよく表しています。



▲持国天



▲増長天



▲広目天



▲多聞天



●地区のいわれ

中筋地区は、地区内の字名に「五条」という名が残っているように、名も古代の条里制に由来し、中央の筋に位置していたと考えられています。同地区は、円山川と出石川の2つの大きな河川が合流する地形から、これまで水害と戦い続けてきました。しかし、一方では河川の氾濫による肥沃な土地を利用して、野菜などの栽培が古くから盛んに行われ、自然の恩恵を受けてきた地域です。

●主な公共施設

- ・中筋小学校・中筋地区公民館
- ・円山川運動公園

●行政区

- | | |
|--------|-------|
| いちだに | なかのこう |
| ・市谷 | ・中郷 |
| ひきの | ひじうち |
| ・引野 | ・土洩 |
| おきがや | しもがや |
| ・沖加陽 | ・下加陽 |
| しょうれんじ | ふし |
| ・清冷寺 | ・伏 |
| はさみ | |
| ・八社宮 | |

中筋地区

●行政区数

9区

●人口

2,110人

男性 1,030人

女性 1,080人

●世帯数

619世帯
(平成18年4月1日現在)